



無収縮グラウト材
低発熱型

低発熱型無収縮グラウト材

MG-15ML

Non-Shrink Grouting Mortar

Non-Shrink Grouting Mortar

概要

ポルトランドセメント、骨材、混和材料をプレミックスした製品です。

形態	プレミックスモルタル
密度	2.9g/cm ³
荷姿	25kg/袋

特長

① 低発熱

水和熱が小さいため、夏場の施工や耐震補強等のグラウト厚が比較的厚い場合の施工に適しています。

② プレミックス

プレミックスタイプのため、現場で所定量の混練水と練り混ぜるだけで安定したグラウトが得られます。

③ 優れた流動性

J₁₄ 漏斗で8±2秒の流動性を示し、小さい隙間にも充填できます。

④ ノンブリーディング（無収縮性）

硬化後にグラウト材と構造物間に空隙の発生がなく、一体性が図れます。

用途

- ・ 建築耐震補強用の充填グラウト
- ・ 鋼板巻立補強用の充填グラウト
- ・ 高架橋・橋梁の沓座グラウト
- ・ マスモルタル施工用充填グラウト
- ・ 逆打コンクリートの隙間充填グラウト
- ・ その他土木、建築工事用の充填グラウト



標準配合

(空気量：約2%)

	使用温度範囲 (℃)	目標コンシステンシー J ₁₄ 漏斗流下値 (秒)	水/MG-15ML (%)	MG-15ML (kg)	水 (kg)	練上り量 (ℓ)
1袋当り	5 ~ 35	8 ± 2	18.0	25	4.5	13.3
1m ³ 当り				1875 (75袋)	338	1,000

注) ミキサの性能などで練上りの状態が異なりますので、水量は「MG-15ML」1袋(25kg)に対して4.2kg~4.8kgの範囲で調整してください。

性能

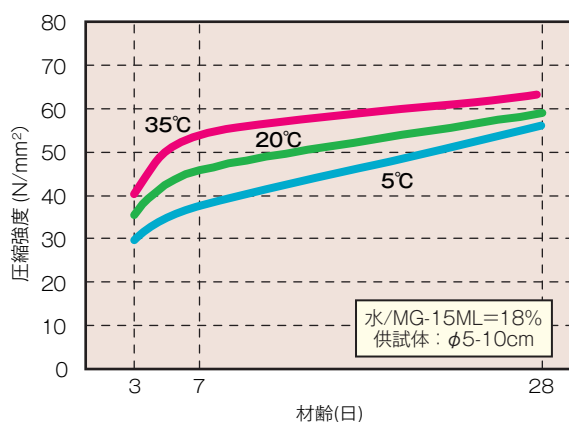
● 物性例

※試験温度：20℃、水／MG-15ML＝18%

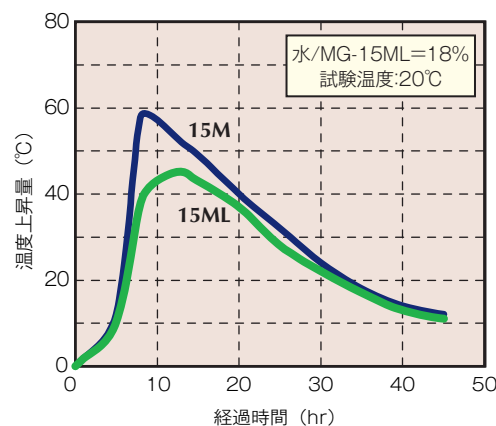
項目		測定値	社内基準	試験方法
流動性 (J ₁₄ 漏斗：秒)		7.5	8 ± 2	JSCE-F 541
ブリーディング率 (%)	2 時間	0	2 以下	JIS A 1123
初期膨張収縮率 (%)	材齢 7 日	0.15	収縮しない	JSCE-F542
凝結時間 (hr:min)	始発	6:00	1:00 以上	JIS A 1147
	終結	9:50	10:00 以内	
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢 3 日	36.2	25 以上	JIS A 1108 供試体：φ 5-10cm
	材齢 7 日	46.0	—	
	材齢 28 日	59.5	45 以上	
鉄筋との付着強度 (N/mm ²)	材齢 28 日	3.4	3 以上	試験法 312

注) 試験データは 20℃環境下の室内で行っているため、現場の条件等により性能が多少変化することがあります。

● 圧縮強度



● 温度性状



MG-series lineup	MG-15M	汎用型	一般用です。あらゆるグラウト工事に適しています。
	MG-15M スーパー	高強度・高流動型	PC 版等、高強度コンクリート製品の目地・接合部等に使用できます。高流動タイプで、流し込みの施工に最適です。
	MG-15M ハイパー	高強度・粘性型	PC 版等、高強度コンクリート製品の目地・接合部等に使用できます。適度な粘性を示しポンプ圧送・圧入による施工に最適です。
	MG-10MS	超速硬型	緊急工事に適しています。可使時間は 15 ～ 30 分で、約 3 時間で実用強度を発現します。
	MG-15ML	低発熱型	MG-15M と比べて水和熱が小さく、夏期の施工や耐震補強等のグラウト厚が比較的厚い場合の施工に適しています。
	MG- バッド	バッド用モルタル	突き止めなどに適したバッドモルタルです。機械台座等のプレートの仮固定施工に適しています。
	MG- アクア	水中不分離型	水中における各種グラウト工事に適しています。
	MG-11M	超速硬型	マンホール蓋高調整のグラウト工事に適しています。

⚠ 練混ぜ

- 5℃以下の低温での施工は避けてください。
- ミキサは、練混ぜ性能の良好な高速グラウトミキサやハンドミキサを使用してください。
- ハンドミキサを使用する際は、アルミ製の羽根は使用しないでください。
- 練混ぜ水は、水道水をご使用ください。
- 練混ぜの際は、所定量の水を投入した後、攪拌しながら MG-15ML を投入してください。
- コンシステンシーは、気温、材料温度、水温、ミキサの型式等により変化しますので、必ず現場で試験練りを行い、良好な施工性が得られるように水量を調整してください。

⚠ 使用上の注意

- セメントは水や汗・涙などの水分と接触すると強いアルカリ性を示します。取扱いの際には、保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋などを着用し、目や鼻、口などに入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
- 誤って目や鼻、口などに入ったり、皮膚に異常を感じた場合は、直ちに多量の水で洗浄し、速やかに専門医の診察を受けてください。
- 雨露のかからない湿気の少ない場所に保管してください。
- 材料や使用済みの空袋を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。自然界への投棄は絶対にしないでください。

三菱マテリアル株式会社

セメント事業カンパニー 高性能製品グループ

〒100-8117 東京都千代田区丸の内 3-2-3 丸の内二重橋ビル 24 階

TEL 03-5252-5331 FAX 03-5252-5347

大阪営業所 TEL 06-4950-6050 FAX 06-6409-0784

九州営業所 TEL 092-717-2681 FAX 092-717-2690

<https://www.mmc.co.jp/cement/>

お問い合わせ、ご用命は、

※ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

※記載製品に関する性能、仕様、荷姿等は予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。